

E2 電気電子工学実験Ⅱ

平成 25 年度 電気電子工学科 シラバス 科目コード=132-201717

学科 学年	E2	科目 分類	電気電子工学実験Ⅱ Experiments in Electrical & Electronics Engineering Ⅱ	実験	実験 必修	通年	4単位	学習教育 目標	12345	担当	電気電子工学科全教員 All Teachers
概要	<p>前期については創造性を育むために創造実験を取り入れた学習を行なうものとし、詳細はE2電気電子工学実験（前期分）のページに記載する。後期についてはクラスを4,5名ずつ10のグループに分け、5テーマの実験に毎週取り組む。実験テーマは主に電磁気・回路理論・情報処理の基礎的なものである。電気電子工学実験の導入教育でもあるため、実験内容の理解はもとより、実験に臨む基本姿勢を確立することも重要である。</p>										
科目目標 (到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 創造実験では創造性を育むと共に、電気電子工学の基礎を会得する。 ○ 事前準備、実施時の積極的な取り組み、事後のデータ整理、そして期限内の報告書完成という一連のプロセスを自分の責任において完結させる。 ○ 少人数の班編制における協力体制の確立 ○ 実験を主体とした様々な電気現象の確認により、実験と授業を相補的に理解する。 										
教科書 器材等	<p>実験テキストとしてプリントを配布する。</p>										
評価の基準と 方法	<p>実験に参加しデータ収集を行なう等の活動状況を40%，報告書提出の時期を30%，提出時の面接を10%，報告書の内容を20%で評価する。</p>										
関連科目	<p>2年次までの専門科目すべて</p>										
授業計画											
参観	<p>(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)</p>										
第1回 ～ 第15回	<p>創造実験（モータ、スピーカ、LED）（シラバスは次ページに別途記載）</p>										
第16回	<p>レポートの書き方について</p>										
第17回	<p>実験説明(1)</p>										
第18回	<p>実験説明(2)</p>										
第19回	<p>電磁誘導(1)</p>										
第20回	<p>電磁誘導(2)</p>										
第21回	<p>起電力と熱電対(1)</p>										
第22回	<p>起電力と熱電対(2)</p>										
第23回	<p>電源と固有電力(1)</p>										
第24回	<p>電源と固有電力(2)</p>										
第25回	<p>論理回路(1)</p>										
第26回	<p>論理回路(2)</p>										
第27回	<p>シーケンス制御基礎(1)</p>										
第28回	<p>シーケンス制御基礎(2)</p>										
第29回	×	<p>レポート整理（全体）</p>									
第30回	<p>課題検討</p>										
<p>※ 各実験の(2)は主にレポート整理とする</p>											
オフィス アワー	<p>実験説明時に、各実験の担当者から連絡する。</p>										
授業アンケート への対応	<p>実験が意味のあるものだと理解していない学生が多いため、今後の授業にも役に立つ事だということをしっかりと説明する。</p>										
備考	<p>本科目は実技科目であるため、不合格の場合は進級できない。</p>										
更新履歴	<p>2013. 3. 29新規</p>										